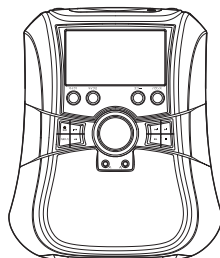




DVD カラオケシステム

YHK-25 取扱説明書



ご使用になる前に

この取扱説明書（保証書付）を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございました。

この取扱説明書（保証書付）は、大切に保管してください。

お読みになった後は、わからないことや不具合が生じた時にお役立てください。

日本国内専用 FOR USE IN JAPAN ONLY

本製品は家庭用として作られており、業務用には使用出来ません。室内での使用に限ります。

商品に関するお問い合わせ



キュリオムサポートセンター

0570-00-9106

受付時間

月～金 午前10時～午後5時30分

（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ

E-mail: support@qriom.com

ホームページ: http://www.qriom.com

目次

安全上のご注意	2
梱包品	5
再生について	5
各部の名前	6
本体の各部の名前	6
リモコンの各部の名前	8
接続方法	10
各機器を接続する前に	10
ACアダプターを接続する	10
マイクを接続する	10
外部機器を接続する	11
ディスク取扱上のご注意	12
ディスクを初めて使う前に	12
お使いになる前の準備	13
リモコンの電池を入れる	13
リモコンの操作方法	13
リモコン操作のご注意	13
主電源を入れる	13
カラオケの使い方	14
基本的な使い方	14
ディスクの操作方法	15
その他のリモコンでの操作	15
本機の設定方法	16
各アイコンの機能	16
拡声器としての使い方	18
お手入れ	19
本体のお手入れ	19
電源プラグのお手入れ	19
ピックアップレンズのお手入れ	19
故障かな?と思ったら	20
仕様	21
バッテリーを長くご使用いただくために	21
ニッケル水素電池について	21
保証とアフターサービス	23
保証について	23
アフターサービスについて	23
保証書	24

● 安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐため、この「安全上のご注意」をよくお読みの上必ずお守りください。

製品を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。

● 【記号の意味】

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意	人がけがをしたり、損害の発生が想定される内容を示しています。
---	---------------------------------	---	--------------------------------

■本文中に使われている絵表示の意味は、次のとおりです。

 禁止	 分解禁止	 ぬれ手禁止	 接触禁止	 水ぬれ禁止	 指示を守る	 プラグを抜く
--	--	---	--	---	---	---

⚠ 警告



発煙や変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。



電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、電源プラグが冷えたのを確認しコンセントから抜く

プラグを抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



電源プラグは交流 100V コンセントに根元まで確実に差し込む

確実に差し込む 交流 100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止 感電の原因となります。



分解・修理・改造はしない

分解禁止 感電・火災の原因となります。内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



雷が鳴り出したら、電源コードに触れない

禁止 感電の原因となります。



落としたり、強い衝撃を与えてキャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



電源コードを取り扱うときは、次のことを守る

つぎのこと・傷つけない
 ・延長するなど加工しない
 ・加熱しない・引っ張らない
 ・重い物を載せない・はさんだりしない
 ・無理に曲げない・ねじらない
 ・束ねたりしない
 守らないと、火災・感電の原因となります。



機器の上に物を置いたり、異物を入れたりしない

入れない 金属類（クリップや針、コインなど）や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、感電・火災の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気が多い場所に置いたり使用したりしない

水ぬれ禁止 火災・感電の原因となります。降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

● 安全上のご注意(つづき)

⚠ 警告



内部に水や異物等が入ったらすぐに電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



ほこりをとる

電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜きゴミやほこりをとる

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。



禁止

次のような場所には置かない

- ・風呂場など、水がかかったり、湿気の多い場所
 - ・雨、きりなどが直接入り込むような場所
 - ・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
 - ・直射日光の当たる場所
 - ・炎天下の車内・ほこり、油煙の多い(調理場など)場所
 - ・振動の強い場所
 - ・腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)の発生する場所
 - ・極端な高温、低温、温度変化の激しい場所
 - ・ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所
- 火災・感電の原因となります。

⚠ 注意



禁止

円形ディスク以外は使用しない

円形以外の特殊な形状(ハート型、カード型など)をしたディスクを使用すると、高速回転によりディスクが飛び出し、けがの原因となります。



禁止

ひび割れ、変形、接着剤で補修したディスクを使用しない

高速回転によりディスクが飛び出し、けがの原因となります。



禁止

ディスクのピックアップレンズをのぞき込まない

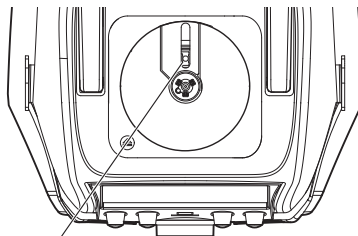
レーザー光が目にと当たると視力障害を起こすことがあります。



禁止

機器の上に乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



ピックアップレンズ

(上図は説明のため、CDドアは省略しています。)



禁止

ディスクが回転中は手を触れない

回転中にディスクに触れるとけがの原因となります。



禁止

長時間音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

長時間で使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。



禁止

持ち運ぶときは、電源プラグをコンセントから抜く

けがやコードが傷つき、火災・感電の原因となります。



● 安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意



指示を守る

音量に注意

- ・始めから音量を上げ過ぎると、突然大きな音が出て耳を傷つけることがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。
- ・電源を切るときは音量を小さくしておいてください。電源を入れたとき、突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。



禁止

下記のようなことに注意

- ・押入れや本箱など風通しの悪い所へ設置しない
- ・テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしない
- ・じゅうたんや布団の上に置かない
- ・あお向け・横倒し・逆さまにしない



指示を守る

電源プラグをコンセントから引き抜くときは、電源プラグを持って引き抜く

プラグを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因となります。



指示を守る

結露が生じた場合は、結露がとれてから使用する

寒いところから急に暖かい場所へ移動すると、本機やディスクのピックアップレンズなどに結露が生じる場合があります。この状態で使用すると、正しく動作しなかったり、感電・故障の原因になる場合があります。このような時は電源プラグを抜き、ディスクを取り出して、1時間ほどその状態で放置し、結露がとれてからご使用ください。



禁止

内蔵ニッケル水素電池は取り出さない

電池の寿命などで、電池を取り替える必要があるときは、お買い上げ頂いた販売店にご相談ください。



指示を守る

内蔵ニッケル水素電池はリサイクルへ

廃棄の際に電池を取り出すときは、お買い上げ頂いた販売店にご相談ください。不要になった電池の処分については、各自自治体の廃棄方法に従って安全に処分してください。

⚠ 注意



指示を守る

乾電池を取り扱うときは、つぎのことを守る。

- ・単4形乾電池以外の電池は使用しない
- ・極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない
- ・充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない
- ・乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかない
- ・種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない
- ・本体から電源コードを抜いた状態で、乾電池を入れたまま長時間放置しない
- ・長時間使用しないときは、本体から乾電池を取り出す
- ・水に濡らしたり、濡れた手で触れない

発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

■免責事項について

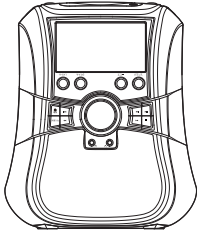
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

■著作権について

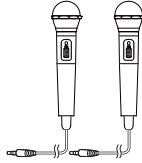
- ディスクを無断で複製、放送、上映、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律により禁止されています。
- あなたが録音、録画したものは、個人として楽しむほかは著作権上、権利者に無断で使用できません。
- 本機は、日本とアメリカ合衆国特許権、知的所有権上保障された著作権保護技術を搭載しています。一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用可能です。改造または分解は禁止されています。

● 梱包品

ご使用前に下記の商品が梱包されていることをご確認ください。万が一、不足がある場合は、お問い合わせになられた販売店または当社のサポートセンターまでご連絡ください。



DVDカラオケ YHK-25
(本機)



マイク 2本



ACアダプター



リモートコントローラー
お試し用単4形電池付属
(以下、リモコンと表記)



保証書付き
取扱説明書
(本書)

● 再生について

● 本製品で使用できるディスクについて

下記マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。



- DVDディスクは、リージョンマーク(再生可能な地域を示す番号)が2またはALLのディスクをお使いください。



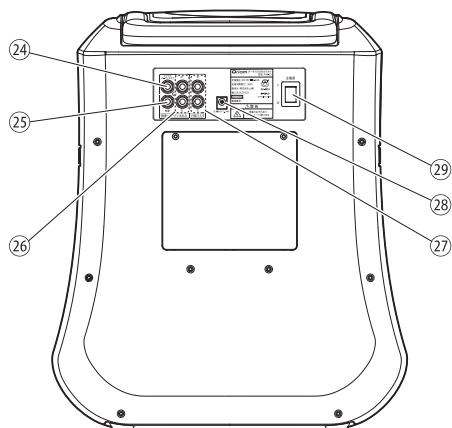
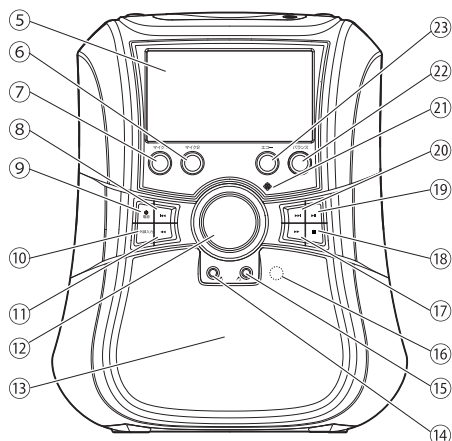
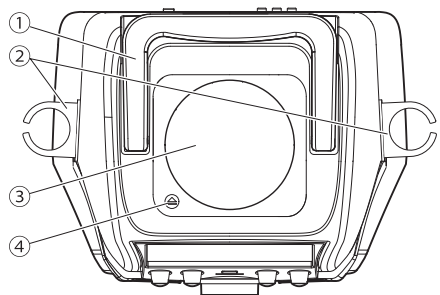
- コピーコントロールCD、特殊形状ディスクなどのCD規格外ディスクを使用された場合には、再生および音質の保障はしかねます。
- CD-R/RWディスクについて。
 - この商品は、CD-DAフォーマットで記録されたCD-R/RWディスクを再生することができます。ただし、ディスクおよび記録に使用したレコーダーの状態によっては再生できない場合があります。
 - 未記録のCD-R/RWディスクを入れしないでください。ディスクの読み取りに時間がかかることがあり、誤って回転中にディスクを取り出そうとした場合、ディスクに傷をつけることがあります。

- WMA/WMV ファイルを収録したディスクは再生できません。
- 再生できるディスクのサイズは12cmのみ対応しています。
- ※ メディアの種類、録音時の設定(書き込みスピードなど)によっては再生できないか、音質が著しく悪い場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

- ※ 左記のディスクであっても、ディスクの相性、データの作り方等によって再生できない場合があります
- ※ DVD-RWディスクの場合はVRモードで録画を行い、最後にファイナライズという処理を行わないと再生できません。詳しくはディスクに録画を行ったDVDレコーダーやパソコン等の取扱説明書をお読みください。
- ※ 本製品はVRモードで記録されたディスクを再生することができます。

● 各部の名前



● 本体の各部の名前

- ① **ハンドル**
持ち運ぶときは、ここをお持ちください。
- ② **マイクホルダー**
引き出してお使いください。
- ③ **ディスクドア**
- ④ **ディスクドアオープンボタン**
ディスクを取り出すときに押します。
- ⑤ **モニター**
TFT 7インチ液晶モニターです。ここに再生中のDVDディスクの映像や本機の設定メニュー等が表示されます。
- ⑥ **マイク2音量ツマミ**
マイク2の音量を調整します。
- ⑦ **マイク1音量ツマミ**
マイク1の音量を調整します。
- ⑧ **◀◀ (後スキップ) ボタン**
後のチャプター、トラックまたはファイルに移動します。
- ⑨ **電源のボタン**
本機の電源の入りとスタンバイを切り替えます。
※本機を長時間使わないときは、背面の主電源スイッチを使って電源を切ってください。
- ⑩ **外部入力ボタン**
再生する音源を外部入力に切り替えます。
- ⑪ **◀◀ (早戻し) ボタン**
再生中のチャプター、トラックまたはファイルを早戻しします。
- ⑫ **メイン音量ツマミ**
本機全体の音量を調整します。
- ⑬ **スピーカー**
ここから、音声が出力されます。
- ⑭ **マイク1入力端子**
ここに接続したマイクをマイク1と呼びます。
- ⑮ **マイク2入力端子**
ここに接続したマイクをマイク2と呼びます。
- ⑯ **リモコン受光部**
リモコンからの信号を受信します。
- ⑰ **▶▶ (早送り) ボタン**
再生中のチャプター、トラックまたはファイルを早送りします。
- ⑱ **■ (停止) ボタン**
再生を停止します。
- ⑲ **▶|| (再生/一時停止) ボタン**
再生と一時停止を切り替えます。

● 各部の名前(つづき)

⑳ ▶▶(前スキップ) ボタン

次のチャプター、トラックまたはファイルに移動します。

㉑ 通電表示

表示の色と点灯・点滅により、以下のことをお知らせします。

色	点灯・点滅	状態
赤	点灯	スタンバイモード
緑	遅い点滅 ^{※1}	充電中
	点灯	充電完了 ^{※3}
	早い点滅 ^{※2}	バッテリー異常
青	点灯	バッテリー要充電

※1: 点灯約1秒、消灯約1秒の点滅

※2: 点灯約0.1秒、消灯約0.1秒の点滅

※3: 充電完了には最大約3.5時間必要です。

㉒ バランスツマミ

音源の左右のバランスを調整します。

㉓ エコー調整ツマミ

エコーのかかる量を調整します。

㉔ デジタルオーディオ出力端子

テレビやアンプ等のデジタルオーディオ入力端子と接続します。

㉕ 映像出力端子

テレビ等のRCAピンのビデオ入力端子と接続します。

㉖ 音声出力端子

テレビやアンプ等のRCAピンの音声入力端子と接続します。

㉗ 外部入力端子

外部機器のRCAピンの音声出力端子と接続します。

㉘ 電源入力端子

付属ACアダプターのDC出力プラグを接続します。

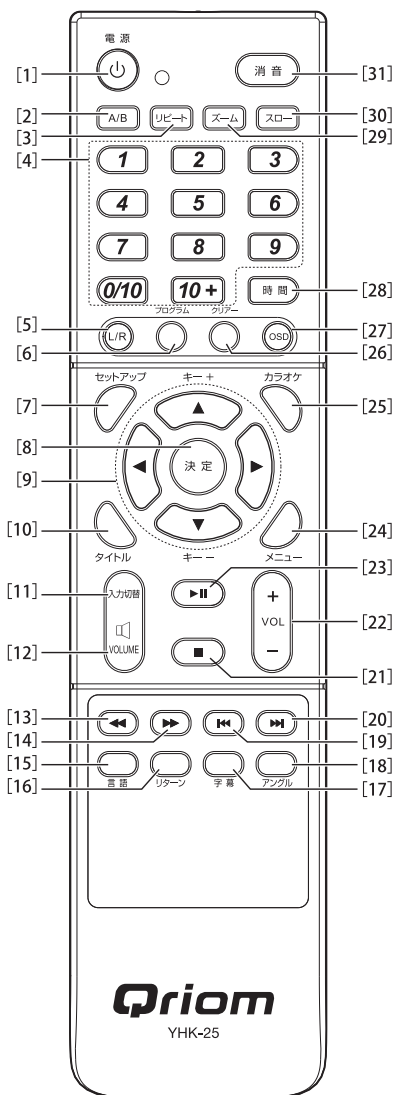
※ ACアダプターは必ず付属のACアダプターをお使いください。他のACアダプターを使うと、感電や故障の原因となることがあります。

㉙ 主電源スイッチ

本機の電源の【入】と【切】を切り替えます。

※ 本機を長時間使わないときは、このスイッチの【切】側を押して電源を切ってください。

●各部の名前(つづき)



●リモコンの各部の名前

※お使いになるディスクやファイルにより、機能しないボタンがあります。どのような機能があるかは、お使いになるディスク等の説明書をよくお読みください。

[1] 電源ボタン

本機の電源のオンとスタンバイを切り替えます。
※本機を長時間使わないときは、本体背面の主電源スイッチを使って電源を切ってください。

[2] A/B (A-Bリピート) ボタン

任意の2点間を指定して繰り返し再生をします。

[3] リピートボタン

繰り返し再生を設定します。

[4] 数字ボタン

数字を入力します。

[5] L/R (音声切り替え) ボタン

CDディスクでは、左右の音声を切り替えます。
DVDディスクでは、音声トラックを切り替えます。

[6] プログラムボタン

再生または一時提示に、チャプターやトラックの再生する順序をプログラムします。
再生または一時停止状態のみ、このボタンは機能します。
停止時には、このボタンは機能しません。

[7] セットアップボタン

本体設定メニューを表示します。

[8] 決定ボタン

選択した項目を決定します。

[9] ▲/◀/▶/▼ (カーソル・キーコントロール) ボタン

カーソルを移動して項目を選択します。
DVDディスクでは、▲または▼ボタンを押してキーを変更できます。

[10] タイトルボタン

DVDディスクのタイトルメニューを表示します。
(対応ディスクのみ)

[11] 入力切替ボタン

再生する音源をディスクまたは外部入力に切り替えます。

[12] VOLUME (音量選択) ボタン

このボタンを押した後に、[22]VOL (音量) ボタンを押すとトーンコントロールができます。

[13] ◀◀ (早戻し) ボタン

再生中のチャプター、トラックまたはファイルを2倍、4倍、8倍または20倍の早戻しをします。

[14] ▶▶ (早送り) ボタン

再生中のチャプター、トラックまたはファイルを2倍、4倍、8倍または20倍の早送りをします。

● 各部の名前 (つづき)

[15] 言語切替ボタン

DVDディスクの言語を切り替えます。
(対応ディスクのみ)

[16] リターン (戻る) ボタン

DVDディスクでは、本機のセットアップ中に前の操作に戻ります。

[17] 字幕ボタン

DVDディスクの字幕表示 / 非表示を切り替えます。
(対応ディスクのみ)

[18] アングルボタン

DVDディスクの画面アングル*を切り替えます。
※マルチアングルが記録されているDVDディスクのみの機能です。

[19] ◀◀ (後スキップ) ボタン

後のチャプター、トラックまたはファイルに移動します。

[20] ▶▶ (前スキップ) ボタン

次のチャプター、トラックまたはファイルに移動します。

[21] ■ (停止) ボタン

再生を停止します。

[22] VOL (音量) ボタン

メイン音量を調整します。
[12] VOLUME (音量選択) ボタンを押した後に、このボタンを押すとトーンコントロールができます。

[23] ▶|| (再生 / 一時停止) ボタン

再生と一時停止を切り替えます。

[24] メニューボタン

DVDディスクでは、DVDメニューを表示します。

[25] カラオケボタン

カラオケDVDディスクを再生したときに音声の出力をメロディのみ、メロディと歌などに切り替えます。

[26] クリアーボタン

入力途中の数字を取り消します。

[27] OSD (スクリーン表示) ボタン

再生中のチャプター、トラックまたはファイルの経過時間や残り時間等の表示 / 非表示を切り替えます。

[28] 時間ボタン

再生中のディスクの視聴したい場面、楽曲などの時間を指定することで、その場面へジャンプ*します。
※CDディスク、カラオケDVDディスクではトラック指定のみです。

[29] ズームボタン

DVDディスクの画面をズームします。ズームは2倍、3倍、4倍、1/2倍、1/3倍または1/4倍に設定できます。
(対応ディスクのみ)

[30] スロー再生ボタン

スローで再生します。スロー再生は1/2、1/3、1/4、1/5、1/6、1/7に設定できます。
(対応ディスクのみ)

[31] 消音ボタン

ボタンを押すと再生中の音声が消えます。もう一度押すと元に戻ります。

● 接続方法

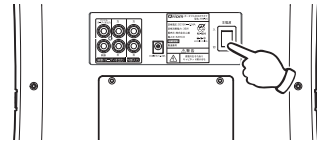
● 各機器を接続する前に

1. 各機器を接続する前には、主電源スイッチの【切】側を押し、電源を切ります。

● 出荷時は電源が切れている状態になっています。



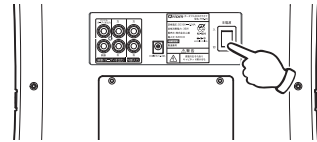
※ 本機の電源が入っている状態で、機器を接続すると、本機や接続する機器の故障の原因となることがあります。



2. 各機器を取り外す前も、主電源スイッチの【切】側を押し、電源を切ります。



※ 本機の電源が入っている状態で、接続されている機器を取り外すと、本機や接続されている機器の故障の原因となることがあります。

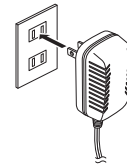


● ACアダプターを接続する

1. 付属ACアダプターの電源プラグを交流100Vのコンセントに接続します。



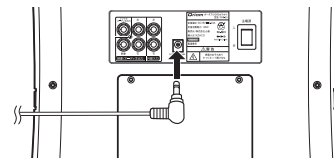
※ 濡れた手でACアダプターの抜き差しはしないでください。感電のおそれがあります。
※ 付属ACアダプター以外は使わないでください。火災や感電のおそれがあります。



2. 付属ACアダプターのDC出力プラグを本機の電源入力端子に接続します。



※ 濡れた手でDC出力プラグの抜き差しはしないでください。感電のおそれがあります。

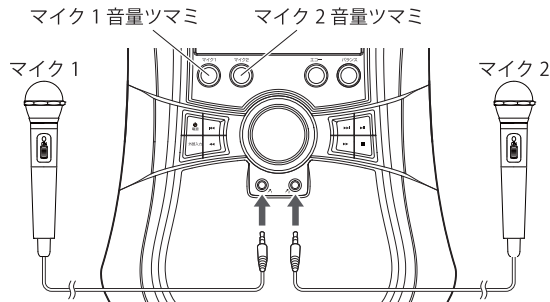


※ 最初にお使いになる際には、バッテリーを一度満充電にしてからお使いください。満充電するには、最大約3.5時間必要です。

● マイクを接続する

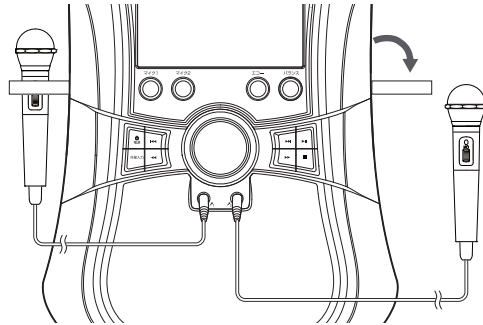
1. マイク1入力端子およびマイク2入力端子にマイクを接続します。

● マイク1入力端子に接続されたマイクがマイク1となります。マイク2入力端子に接続されたマイクがマイク2となります。音量を調整するときは、それぞれのマイク音量ツマミで調整してください。



● 接続方法 (つづき)

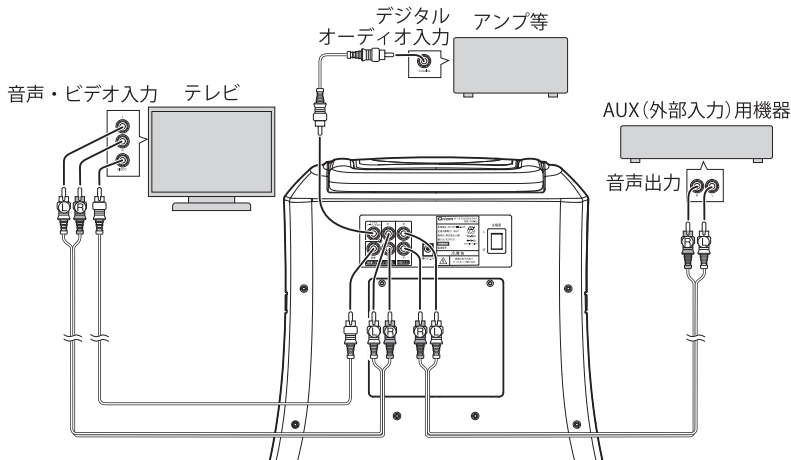
2. 本機側面からマイクホルダーを引き出し、マイクを掛けます。



● 外部機器を接続する

1. 各外部機器を接続します。

- 本機の音声出力端子とテレビやアンプ等の音声入力端子をRCAピンオーディオケーブルで接続します。
- 本機のビデオ出力端子とテレビ等のビデオ入力端子をRCAピンビデオケーブルで接続します。
- 本機のデジタルオーディオ出力端子とテレビやアンプ等のデジタルオーディオ入力端子をRCAピンオーディオケーブルで接続します。
- 本機の外部入力端子とAUX (外部入力) 用機器の音声出力端子をRCAピンオーディオケーブルで接続します。



- 機器の接続は、ご使用される環境に合わせてお選びください。
本機のモニターおよびスピーカーのみをご使用のときは、テレビやアンプ等に接続する必要はありません。
また、外部入力 (AUX) をお使いにならないときは、外部機器と接続する必要はありません。

※ RCAピンオーディオケーブル、RCAピンビデオケーブルは付属していません。

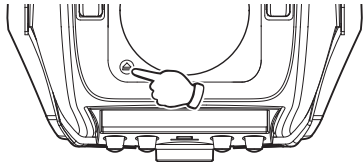
※ 各機器を接続する前には、各機器の取扱説明書をよくお読みください。

● ディスク取扱上のご注意

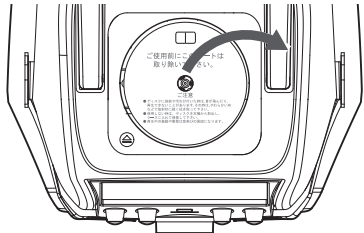
● ディスクを初めて使う前に

購入時にはディスク挿入部にレンズ保護紙が取り付けられています。ディスクをセットする前に、必ずこのレンズ保護紙を外してからご使用ください。

1. ディスクドアオープンボタンを押して、ディスクドアを開けます。



2. レンズ保護紙を取り外します。



(上図は説明のため、ディスクドアは省略しています。)

⚠ ※レンズには触れないよう注意してください。

■ 以下のCD、光ディスクは絶対に再生させないでください。

- Blu-ray ディスク
- 音楽CDではないCD (データ記録用のものなど)
- 録画されていないDVD-R/RW
- 録音されていないCD-R/RW

※ 上記のものを再生すると大音量でスピーカーが破損したり、またお聞きになった方の聴力に障害を及ぼす危険があります。

- 円形以外のディスク (ハート形、名刺形など)



※ 上記のものを再生すると回転時に遠心力が不均等に働き、本体を破損させるおそれがあります。

● ディスク取扱上の注意

再生面、レーベル面ともにシールを貼ったり、傷をつけないようにしてください。

■ 持ち方

再生面、レーベル面に触れないよう、図のように持ちます。



■ お手入れの方法

ディスクに指紋や汚れがついた場合は、やわらかい布で放射状に拭き取ります。

レコードのように円状に拭かないでください。



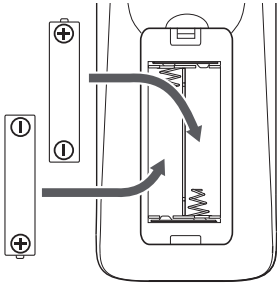
※ 市販のDVDディスクやCDディスクのクリーニングキットを使うとより効果的です。

再生し終わったディスクは本体に入れたままにせず、ケースに入れて保存してください。

● お使いになる前の準備

● リモコンの電池を入れる

1. リモコン背面の電池ケースふたを外します。
2. 単4形電池の極性をよく確認して、電池ケースに2本入れます。



⚠ ※ 充電式の電池はお使いにならないでください。リモコンの故障や感電の原因となることがあります。

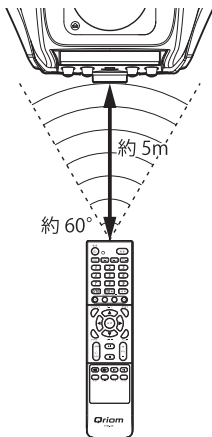
- 付属の電池は初期動作確認用です。早めに新しい電池とお取り替えてください。
- ご使用になる電池は、単4形アルカリ電池をお勧めいたします。

3. リモコン背面の電池ケースふたを取り付けます。

● リモコンの操作方法

リモコンの操作範囲は本機から約5mで、本機中心から60°の範囲でお使いください。

1. リモコンを本機のリモコン受光部に向けて、各ボタンを押します。



● リモコン操作のご注意

リモコンは、赤外線を使っております。以下についてご注意のうえ、お使いください。

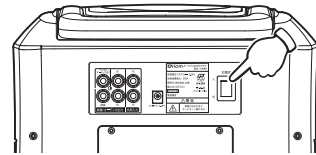
- 本機に直射日光や強い光を当てないでください。特にリモコン受光部に直射日光や強い光が当たるとリモコンが正しく動作しないことがあります。
- リモコンと本機のリモコン受光部の間に遮蔽物を置かないでください。リモコンからの信号が受信できず、本機が正しく動作しないことがあります。

● 主電源を入れる

1. ACアダプターおよびマイクが正しく接続されていることを確認します。

- 接続されている機器があるときは、それらも正しく接続されていることを確認してください。

2. 主電源スイッチの【入】側を押して、電源を入れます。



- 出荷時は電源が切れている状態になっています。

3. 電源を切るには、主電源スイッチの【切】側を押して、電源を切ります。

- 長時間お使いにならないときは、主電源スイッチの【切】側を押して、電源を切ってから、ACアダプターを外してください。
- 本機を移動やお手入れの際は、主電源スイッチの【切】側を押して電源を切ってから、ACアダプターを外してください。

● ACアダプターを使用せずに、内蔵電池のみでご利用時の動作時間目安

本機にはニッケル水素電池が内蔵されています。本機を内蔵電池のみでご使用いただく時の使用時間 (DVDディスク再生時) は、内蔵電池が満充電時より約3時間となります。また、使用方法、状況により使用できる時間は変わります。DVDディスク再生、使用時間等が極端に短くなった時には、内蔵電池の経年変化による劣化が考えられます。その際には、サービスセンターへお問い合わせください。

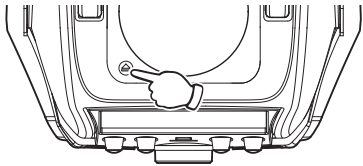
● カラオケの使い方

● 基本的な使い方

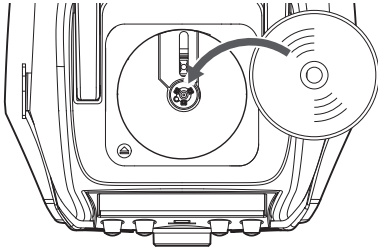
1. 各機器との接続および準備が済んでいることを確認します。

- 各機器との接続方法は、10ページの「接続方法」をご覧ください。
- 各準備は、13ページの「お使いになる前の準備」をご覧ください。

2. ディスクドアオープンボタンを押して、ディスクドアを開けます。



3. 再生するディスクを本体に入れます。

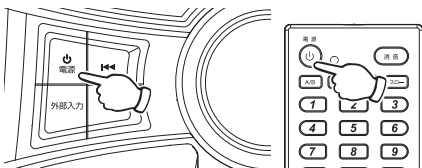


(上図は説明のため、ディスクドアは省略しています。)

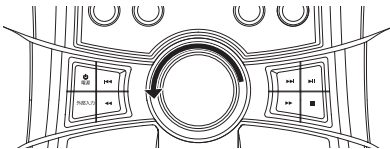
- 外部入力用機器を音源として再生するときは、ディスクを入れる必要はありません。

4. ディスクドアを閉じます。

5. 本体またはリモコンの電源ボタンを押して電源を入れます。

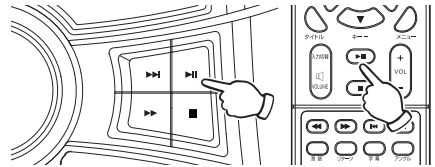


6. メイン音量ツマミを反時計回りに回し音量を00にします。



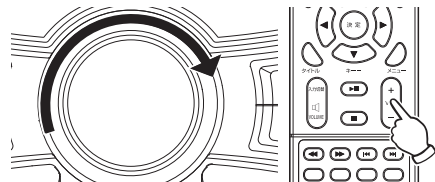
- 突然大音量が鳴らないようにします。

7. 本体またはリモコンの▶▶ボタンを押して音源を再生します。

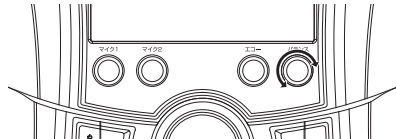


- 音源としてAUX (外部入力) を選んだときは、接続されている外部機器の再生を開始してください。

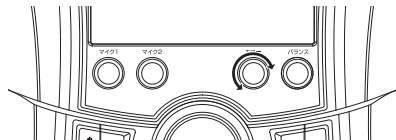
8. 本体のメイン音量ツマミをゆっくり時計回りに回したり、またはリモコンの[VOL+]を押して音量を調整します。



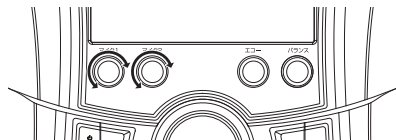
9. 歌いながら本体の[バランス]ツマミを回して、左右音量が最適になるように調整します。



10. 歌いながら本体の[エコー]ツマミを回して、エコーの量が最適になるように調整します。



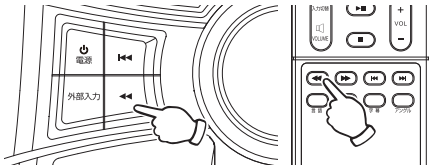
11. 歌いながら本体の[マイク1]および[マイク2]ツマミを回して、各マイクの音量が最適になるように調整します。



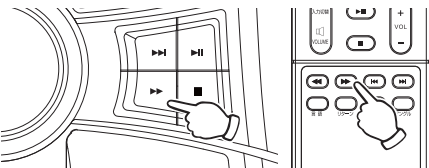
● カラオケの使い方(つづき)

● ディスクの操作方法

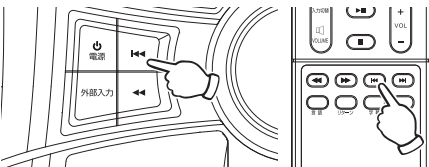
1. ディスクの早戻しをするには、本機またはリモコンの◀◀ボタンを押します。



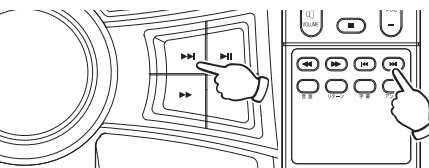
2. ディスクの早送りをするには、本機またはリモコンの▶▶ボタンを押します。



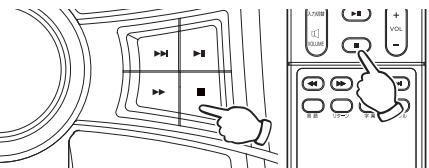
3. ディスクの前のチャプターまたはトラックに移動するには、本機またはリモコンの◀◀ボタンを押します。



4. ディスクの次のチャプターまたはトラックに移動するには、本機またはリモコンの▶▶ボタンを押します。



5. ディスクを停止するには、本機またはリモコンの■ボタンを押します。



● その他のリモコンでの操作

※ディスクの仕様により、リモコンのボタンを押しても操作できない場合があります。

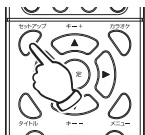
ボタン	機能	内容
A/B	A-B区間繰り返し再生	ボタンを押すと繰り返し開始地点Aを記憶し、もう一度押すと繰り返し終了地点Bを記憶してA-B区間を繰り返し演奏します。もう一度ボタンを押すと解除します。
消音	消音	ボタンを押すと音が消えます。もう一度押すと元に戻ります。
ズーム	ズーム切り替え	DVDディスクの画面をズームします。ズームは2倍、3倍、4倍、1/2倍、1/3倍または1/4倍に設定できます。(対応ディスクのみ)
リピート	繰り返し再生	ボタンを押す毎に、以下の順序で繰り返し再生の範囲が切り替わります。 DVDディスク: チャプター→タイトル→オール→取り消し CDディスク: トラック→オール→取り消し
L/R	音声切り替え	ディスクにより5チャンネル音声と2チャンネル音声、モノラルとステレオなどに切り替えます。
カラオケ	DVD音声切り替え	カラオケDVDディスクを再生したときに音声の出力をメロディのみ、メロディと歌などに切り替えます。
タイトル	タイトル表示	DVDディスクのタイトルメニューを表示します。(対応ディスクのみ)
キー+/-	キーコントロール	DVDディスクのキーが調整できます。
言語	言語切り替え	DVDディスクの言語を切り替えます。(対応ディスクのみ)
リターン	戻る	DVDディスクでは、本機のセットアップ中に前の操作に戻ります。
プログラム	プログラム再生	再生または一時提示に、チャプターやトラックの再生する順序をプログラムします。再生または一時停止状態のみ、このボタンは機能します。停止時には、このボタンは機能しません。
クリア	設定取り消し	入力途中の数字を取り消します。
字幕	字幕切り替え	DVDディスクの字幕表示/非表示を切り替えます。(対応ディスクのみ)
アングル	画面切り替え	DVDディスクの画面アングルを切り替えます。(対応ディスクのみ)
メニュー	メニュー表示	DVDディスクでは、DVDメニューを表示します。
OSD	スクリーン表示	再生中のチャプター、トラックまたはファイルの経過時間や残り時間などの表示/非表示を切り替えます。
時間	開始場面指定	再生中のディスクの視聴したい場面、楽曲などの時間、トラック、チャプターなどを指定することで、その場面へジャンプします。
スロー	スロー再生	スローで再生します。スロー再生は1/2、1/3、1/4、1/5、1/6、1/7に設定できます。(対応ディスクのみ)

※ディスクの種類により使用できる機能が異なります。

●カラオケの使い方(つづき)

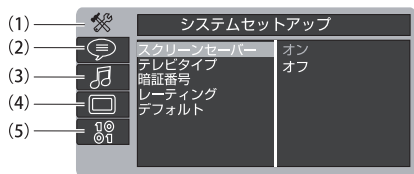
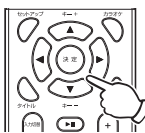
●本機の設定方法

1. 【セットアップ】ボタンを押します。



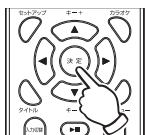
- セットアップメニューが表示されます。

2. ▲または▼ボタンを押して左列のアイコン(1)～(5)を選択し、さらに▶ボタンを押し、▲または▼ボタンで右側枠内の詳細項目を選択します。



- 詳細は下記「各アイコンの機能」をご覧ください。

3. 【決定】ボタンを押して、選択した項目を決定します。



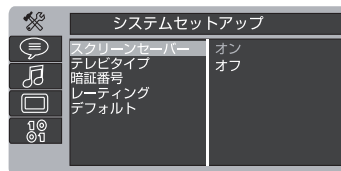
4. 設定を終えるには、リモコンの【セットアップ】ボタンを押します。

●各アイコンの機能

セットアップメニューを使って設定を変更します。

(1) システムセットアップ

本機の基本的な設定を変更できます。



■スクリーンセーバー

- 一定時間が経過するとモニター保護のスクリーンセーバーが起動します。
オン(スクリーンセーバーオン)、オフ(スクリーンセーバーオフ)

■テレビタイプ

- テレビへの出力する画面サイズを下記に設定できます。
4:3PS (パンスキャン[※])、4:3LB (レターボックス[※])、16:9

※パンスキャン：映像の左右を切って4:3で表示します。
レターボックス：映像の上下に黒い帯を入れて4:3で表示します。

■暗証番号

- 設定を変更するときに、暗証番号が必要な設定にできます。暗証番号の初期値は8888です。

■レーティング

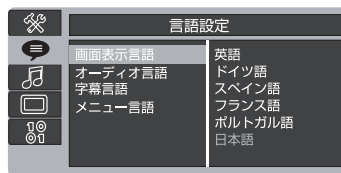
- 視聴できるディスクのレーティングを成人用、チャイルドロックまたは制限なしに設定できます。

■デフォルト

- 設定を復元(初期値に戻す)することができます。

(2) 言語設定

本機の表示や出力される言語の設定を変更できます。



■画面表示言語

- セットアップメニューの言語を設定できます。

■オーディオ言語

- DVDディスクで出力される音声の言語を設定できます。

■字幕言語

- DVDディスクで表示される字幕の言語を設定できます。

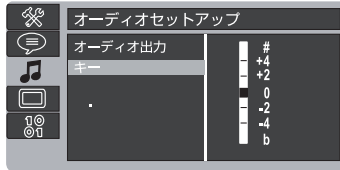
■メニュー言語

- DVDディスクで表示されるメニューの言語を設定できます。

● カラオケの使い方(つづき)

(3) オーディオセットアップ

本機で出力される音やキーの設定を変更できます。



■ オーディオ出力

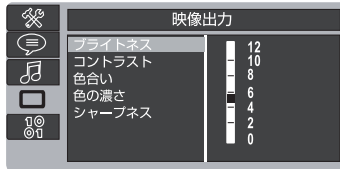
- オーディオの出力形式をアナログ、SPDIF/RAWまたはSPDIF/PCMに設定できます。

■ キー

- 音源のキーを変更できます。

(4) 映像出力設定

色合いやコントラストの設定を変更できます。



■ ブライトネス

- 画面の輝度を設定できます。

■ コントラスト

- 画面のコントラストを設定できます。

■ 色合い

- 画面の色合いを設定できます。

■ 色の濃さ

- 画面の色の濃さを設定できます。

■ シャープネス

- 画面の鮮明さを設定できます。

(5) デジタルセットアップ

本機で出力されるDYNAMICレンジやステレオモードの設定を変更できます。



■ DYNAMICレンジ

- ダイナミックレンジ(最小音量と最大音量の比率)を設定できます。

■ ステレオモード

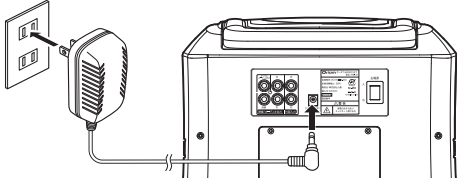
- 音声出力を下記に設定できます。

ステレオ、左側モノ音(モノラル音声)、右側モノ音(モノラル音声)、混合モノ音(モノラル音声)

● 拡声器としての使い方

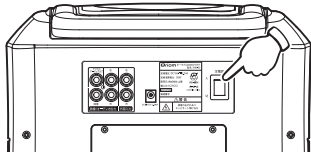
本機を拡声器としてお使いいただけます。

1. 付属ACアダプターを交流100Vのコンセントと本機に接続します。



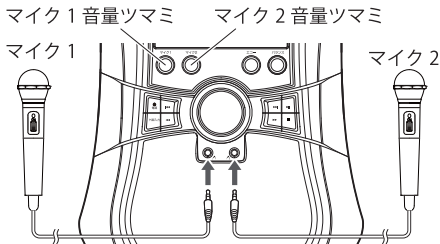
※濡れた手でACアダプターの抜き差しはしないでください。感電のおそれがあります。
※付属ACアダプター以外は使わないでください。火災や感電のおそれがあります。

2. 主電源スイッチの【入】側を押して、電源を入れます。

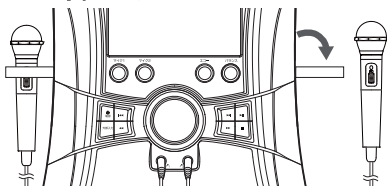


3. マイク1入力端子およびマイク2入力端子にマイクを接続します。

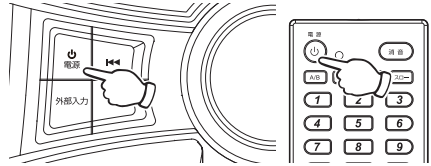
●マイク1入力端子に接続されたマイクがマイク1となります。マイク2入力端子に接続されたマイクがマイク2となります。音量を調整するときは、それぞれのマイク音量ツマミで調整してください。



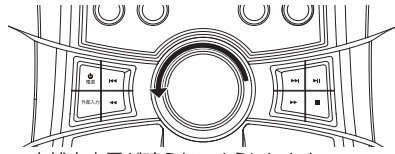
4. 本機側面からマイクホルダーを引き出し、マイクを掛けます。



5. 本体またはリモコンの電源ボタンを押して電源を入れます。

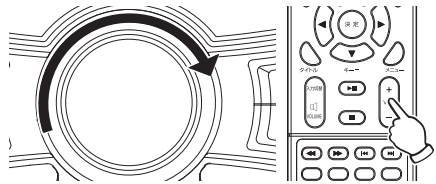


6. メイン音量ツマミを反時計回りに回し音量を00にします。

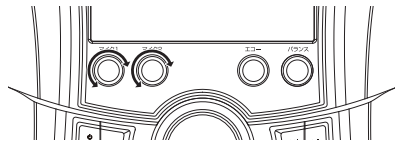


●突然大音量が鳴らないようにします。

7. 本体のメイン音量ツマミをゆっくり時計回りに回したり、またはリモコンの【VOL+】を押して音量を調整します。



8. 【マイク1】および【マイク2】ツマミを回して、各マイクの音量が最適になるように調整します。



9. マイクのスイッチをオンにして話します。

●DVDディスクまたはCDディスクをBGMとして、再生することもできます。

● お手入れ



- ※ お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ※ 電源プラグは絶対に水に浸けないでください。

● 本体のお手入れ

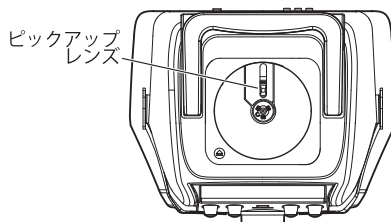
- 本機表面は乾いた柔らかい布で、から拭きします。
- 本機表面の汚れがひどい場合のみ、水で濡らした柔らかい布をよく絞ってから丁寧に拭いてください。
- ※ メラミンスポンジなど固いスポンジやたわしは使わないでください。傷の原因になります。
- ※ みがき粉やたわし、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。

● 電源プラグのお手入れ

- 乾いた柔らかい布で、から拭きします。
- ※ みがき粉、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。

● ピックアップレンズのお手入れ

- CD、DVD 装着部のピックアップ用レンズが汚れていると、音とびが起きたり、時には再生ができなくなります。
- レンズについた指紋などの汚れは、新しい綿棒でレンズの中心から外側に向かって軽く円を描くように拭き取ってください。



● 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に一度以下の項目を確認してください。

それでもなお異常があるときは使用を中止して、サポートセンターまでご連絡ください。

症状	ご確認ください
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントの奥までしっかりと差し込んでいることをご確認ください。 ●主電源スイッチの【切】側が押されていますか。主電源スイッチの【入】側を押してください。
表示が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントの奥までしっかりと差し込んでいることをご確認ください。 ●主電源スイッチの【切】側が押されていませんか。主電源スイッチの【入】側を押してください。
リモコンが働かない。	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンに電池は入っていますか。また電池の残量は充分にありますか。リモコンに付属している電池は初期動作確認用です。早めに新しいアルカリ単4形電池とお取り替えください。 ●本機やリモコンに直射日光や強い光が当たっていませんか。強い光が当たるとリモコンが正しく働かないことがあります。本機またはリモコンの位置を変えてみてください。 ●本機とリモコンの間に遮蔽物はありませんか。また距離は遠くありませんか。遮蔽物がある場合は、遮蔽物を取り除くか設置する位置を変更してください。 ●リモコンを本機の受光部 (P.6 ⑥) に向けていますか。リモコンを本機の受光部にしっかりと向けて操作してください。 ●リモコンのボタンを押してから、本機が反応するまでに時間がかかることがあります。一度リモコンのボタンを押したら、少し待ってみてください。 ●リモコンのボタンを長めに押しませんか。リモコンのボタンを長めに押すと、2度押しした時と同様に前の操作がキャンセルされる場合があります。その場合には、ボタンを短めに押ししてください。
音声が聞こえない。	<ul style="list-style-type: none"> ●音量は適切に調整されていますか。音量を調整してください。 ●選択した機器の再生はされていますか。また【外部入力】を選択した場合、外部機器は正しく接続されていますか。
マイクからの音声が聞こえない。	<ul style="list-style-type: none"> ●マイクは正しく接続されていますか。マイクの接続をご確認ください (P.10)。 ●マイクの音量は適切に調整されていますか。マイク音量 (【マイク1】または【マイク2】) を調整してください (P.14)。 ●マイクのスイッチはオンになっていますか。マイクのスイッチを確認してください。
DVD ディスクが再生されない。	<ul style="list-style-type: none"> ●DVD ディスクは正しく挿入されていますか。DVD ディスクはレーベル (印刷面) が上になるように挿入してください (P.12)。 ●DVD ディスクのリージョンマーク (再生可能な地域を示す番号) は2またはALLですか。本機で再生できるDVD ディスクはリージョンマークが2またはALLです。
DVD ディスクの画像や音声が再生されない。または再生された画像や音が飛び、再生の画質や音質が悪い。	<ul style="list-style-type: none"> ●DVD ディスクが正しく装着されているかご確認ください (P.12)。DVD ディスクが汚れている場合は、クリーニングするか、別のDVD ディスクで試してみてください。 ●ピックアップレンズが汚れている場合は、クリーニングしてみてください (P.19)。 ●一時停止状態になっていないかご確認ください。
カラオケにならない。カラオケのボーカル音声が消えない。	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの【カラオケ】ボタンを押して、音声を切り替えてみてください (P.8 [25])。 ●カラオケ仕様でないディスクを再生していませんか。カラオケ仕様のディスクをお使いください。

● 仕様

ACアダプター定格電圧	AC 100 V
ACアダプター定格周波数	50/60 Hz
ACアダプター定格出力	16V 2.25A
消費電力	36 W (待機時3.0W ACアダプター接続時)
バッテリー充電時間	約3.5時間 (バッテリー要充電時)
バッテリーでの使用時間	約3時間 (連続使用時間)
実用最大出力	25W
周波数特性	40Hz ~ 20kHz
S / N 比	70dB以上
スピーカーインピーダンス	6Ω
再生可能ビデオ形式	DVDビデオ
ビデオ出力形式	NTSC
再生可能オーディオ形式	CD-DA
外形寸法	約333 (幅) × 270 (奥行き) × 391 (高さ) mm
本体質量	約4.0kg
付属品	ACアダプター、リモコン、マイク 2本、取扱説明書 (保証書付き: 本書)

※本機の外觀および仕様は改善のため予告なく変更することがあります。この商品は、日本国内用に設計、販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスは対象外となります。

● バッテリーを長くご使用いただくために

- バッテリーは消耗品です。定期的に交換することをお勧めします。
- バッテリーは消耗品のため、保証対象外になります。
- 次の場合は、バッテリーの寿命が短くなったり、故障の原因となります。ご注意ください。
 - 落下等の強い衝撃を与える
 - 直射日光の当たる場所、ストーブ、コンロ、こたつ、ホットカーペット等の高温の場所に本機を放置する
 - 使用環境温度 (0℃ ~ 40℃) 以外での使用

● ニッケル水素電池について

本機のバッテリーには、ニッケル水素電池が使用されています。



- 内蔵のニッケル水素電池は充電条件や使用環境温度によって変わりますが、通常約500回程度の充電ができます。
- 正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合は、バッテリーの寿命です。販売店にご相談ください。バッテリーは消耗品であるため、バッテリー (ニッケル水素電池) の交換は有料になります。
- この製品を廃棄する際には、バッテリー (ニッケル水素電池) を取り出してリサイクルにご協力ください。
- 不要になった充電電池の処分については、各自治体の廃棄方法に従って、安全に処分してください。

● 保証とアフターサービス

● 保証について

- この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証書欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げ日から1年間です。詳細は保証書をご覧ください。
- **補修用性能部品の保有期間**
 - 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
 - 補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
 - 消耗部品のご注文などについては販売店かキュリオムサポートセンターにご相談ください。
- **保証期間中は**
 - お買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理致します。保証期間中であっても有料となる場合がございます。
- **保証期間が過ぎているときは**
 - 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店へご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

● アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店かキュリオムサポートセンターにお問い合わせください。

※ナビダイヤルは一部の電話でご利用になれない場合がございます。

●キュリオムサポートセンター

 0570-00-9106

受付時間


月～金 午前10時～午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

メールでのお問い合わせ

E-mail: support@qriom.com
ホームページ: http://www.qriom.com

● 個人情報の取扱いについて

- 株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

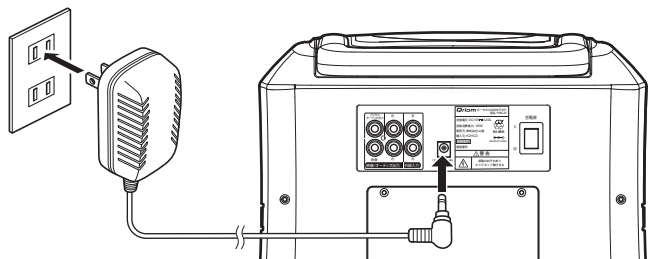
 愛情点検	長年ご使用の機器の点検を!
	<p>このような症状はありませんか?</p> <ul style="list-style-type: none">● 電源コード、プラグが異常に熱い。● 電源コード、プラグに傷が付いていたり、触れると通電しなかつたりする。● 焦げくさい臭いがする。● 本体がいつもより異常に熱い。● その他異常や故障がある。 <p>▶ 故障や事故の防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。</p>

※ 本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関する条例または規則に従ってください。

● 拡声器としての使い方

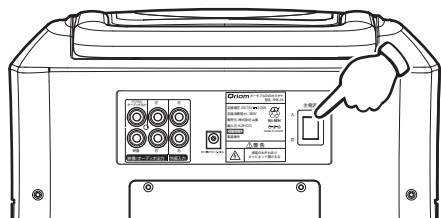
本機を拡声器としてお使いいただけます。

1. 付属ACアダプターを交流100Vのコンセントと本機に接続します。



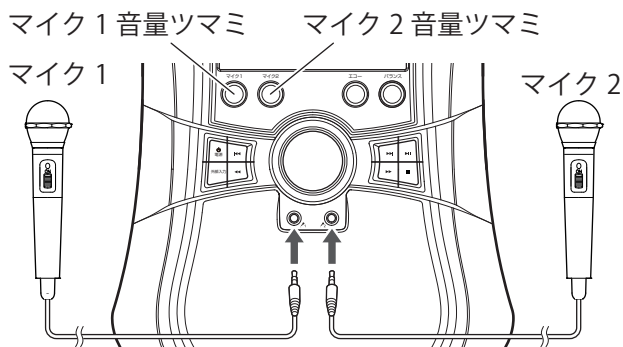
※濡れた手でACアダプターの抜き差しはしないでください。感電のおそれがあります。
※付属ACアダプター以外は使わないでください。火災や感電のおそれがあります。

2. 主電源スイッチの【入】側を押して、電源を入れます。

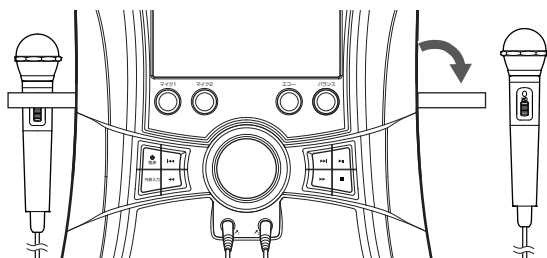


3. マイク1入力端子およびマイク2入力端子にマイクを接続します。

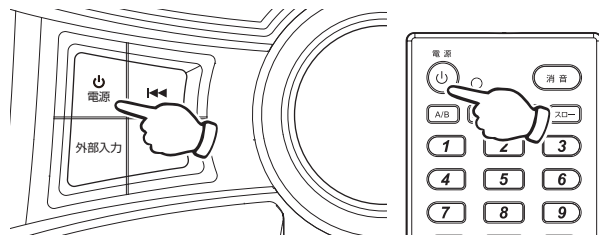
●マイク1入力端子に接続されたマイクがマイク1となります。マイク2入力端子に接続されたマイクがマイク2となります。音量を調整するときは、それぞれのマイク音量ツマミで調整してください。



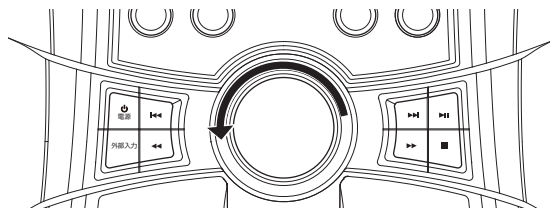
4. 本機側面からマイクホルダーを引き出し、マイクを掛けます。



5. 本体またはリモコンの電源ボタンを押して電源を入れます。

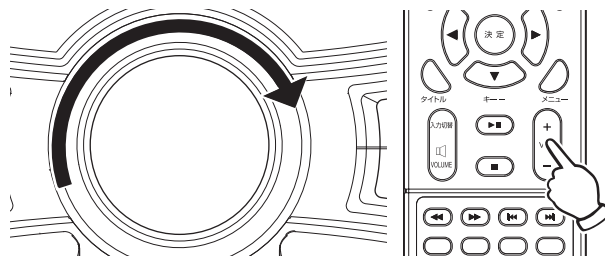


6. メイン音量ツマミを反時計回りに回し音量を00にします。

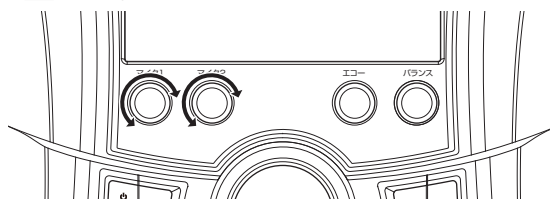


●突然大音量が鳴らないようにします。

7. 本体のメイン音量ツマミをゆっくり時計回りに回したり、またはリモコンの【VOL+】を押して音量を調整します。



8. 【マイク1】および【マイク2】ツマミを回して、各マイクの音量が最適になるように調整します。



9. マイクのスイッチをオンにして話します。
●DVDディスクまたはCDディスクをBGMとして、再生することもできます。